

第31回全日本シニアソフトボール大会開催要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 後 援 公益財団法人北海道体育協会 石狩市 石狩市教育委員会
公益財団法人石狩市体育協会
- 3 主 管 北海道ソフトボール協会 石狩管内ソフトボール協会
石狩ソフトボール協会
- 4 会 期 平成29年9月16日(土)～18日(月) (予備日：9月19日(火))
- 5 会 場 (1)はまなす国体記念石狩市スポーツ広場〔6面：A・B・C・D・E・F〕
石狩市花畔337番地3
(2)札幌鉄工団地野球場〔2面：G・H〕
石狩市花畔325番地23
- 7 参加チーム数 48チーム
- 8 参 加 資 格 (イ)平成29年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して
加盟登録したシニアチームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 9 出 場 資 格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を
経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフト
ボール協会に登録した者の中から編成すること。
なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登
録をしなければならない。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者で
あること。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいる
こと。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資
格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
①公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ
②公認ソフトボール指導員・上級指導員、③公認準指導員
- 10 申 込 方 法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要な事項を明記の上、各関
係の認印を受け、8月7日(月)までに到着するよう、下記宛に申込む
こと。
(1)〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人 日本ソフトボール協会 宛：参加申込書(写)1通
※日本協会へ参加申込書(写)を送付する際は所属支部協会に所属支部

協会が保存する登録名簿（B表）と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿（B表）の写しも同封し送付すること。

(2) 〒061-3216 北海道石狩市花川北6条1丁目42番地1

石狩市総合保健福祉センター内スポーツ健康課気付

石狩管内ソフトボール協会 宛

電話 0133-72-6123 FAX 0133-76-6562

- | | | |
|----|-----------|---|
| 11 | 参 加 料 | 1チーム50,000円(大会申込期限までに下記口座へ振込むこと)
銀行名：札幌信用金庫 石狩支店
口座番号：(普通) 4270605
口座名義：石狩管内ソフトボール協会 理事長 佐々木 幸治
※必ずチーム名で振込みください。なお、振込手数料は負担願います。 |
| 12 | 競 技 規 則 | 2017年度オフィシャルソフトボールルールによる。 |
| 13 | 試 合 球 | 公益財団法人 日本ソフトボール協会検定コム3号球(ナゲセボール)とし
主催者が準備する。 |
| 14 | 試 合 方 法 | トーナメント方式による。
1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。
制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレーカーにより
試合を続行する。但し、タイブレーカーは2イニングまでとし、タイ
ブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝
敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以
上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。 |
| 15 | 表 彰 | (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2)準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3)第3位チームに、表彰状、第3位メダルを授与する。
(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は、持ち回りとする。 |
| 16 | 費 用 | 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。 |
| 17 | 組 合 せ 抽 選 | 試合の組合せは、8月17日(木)午後2時より石狩市総合保健福祉セ
ンター「会議室」において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によ
って決定する。 |
| 18 | 監 督 会 議 | 9月15日(金)午後3時より石狩市B&G海洋センターで開催する。 |
| 19 | 審判・記録員会議 | 9月15日(金)午後4時より石狩市B&G海洋センターで開催する。 |
| 20 | 開 会 式 | 9月15日(金)午後5時よりはまなす国体記念石狩市スポーツ広場で
開催する。
※荒天の場合は石狩市多目的スポーツ施設で開催する。(内履き必要)
石狩市新港中央1丁目701番地1 電話 0133-64-1006 |
| 21 | 閉 会 式 | 決勝戦終了後、試合会場で開催する。 |
| 22 | 傷 害 | 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なう
と共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷 |

害保険(死亡・後遺障害 500 万円、入院日額 3,500 円)の範囲内で補償を行なう。

23 そ の 他

- (1) 出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は、選手の全て行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 開会式は、監督、コーチ、選手全員が参加すること。9 名以上(試合が成立する人数)の参加が出来ないチームは、原則として棄権とみなす。
- (3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
 - ① 棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
 - ② 棄権チームの所属する支部に対する処置：次年度の同大会の出場資格の喪失
- ※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
- (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (5) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (6) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (7) その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに監督会議で決定する。
- (8) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。
- (9) 指導者資格証明証は、必ず持参すること。
- (10) 石狩ソフトボール協会のホームページに本大会について掲載されていますのでご参照ください。大会要項、申合せ事項、参加申込書等がダウンロードできます。ホームページアドレスは以下のとおりです。

<http://www001.upp.so-net.ne.jp/I-SOFTBALL-A/>

【本大会の問い合わせ先】

〒061-3201 北海道石狩市花川南 1 条 3 丁目 270 番地

石狩管内ソフトボール協会 理事長 佐々木幸治 (電話 090-8909-1206)

(FAX : 0133-73-6848 / Email : kannai.softball@gmail.com)

競技上の注意

(大会運営に関する注意事項)

◎ 競技規則

競技規則は、2017年オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。

本大会の試合方法は、トーナメント戦とする。

◎ 試 合

1. 選手の集合時間

(1) 試合開始予定時刻の30分前、または前試合の4回終了時、当該球場に集合すること。

(2) 試合予定時刻になっても当該球場に来ないチームは、原則として棄権とみなす。

2. 打順表の記入と提出

(1) 試合開始予定時刻の30分前、または前試合の4回終了時に、あらかじめ配布された打順表(5枚1組)に必要事項(控え選手も含む)を記入し、必ず「ふりがな」を付けて当該球場本部に提出する。打順表に記載のない者は、出場できません。

(2) 相手チームの打順表は、審判員・記録員が照合確認の上、審判員より受け取ること。

(3) 打順表は、最初の試合については、監督会議で配布したものを使用し、その後の試合分については、勝利チームが当該球場記録席まで取りに行く。

3. 攻守順の決定

(1) 打順表提出のとき、審判員立会いのもとに「コイン」のトスによって決定する。「コイン」の表・裏の選択は、先着(打順表持参)チームに優先権を与える。

(2) フィールディング終了後に両チームの監督に先発メンバーの最終確認をする。

4. 競技者席

(1) 組み合わせ番号の若いチームが1塁側とする。

(2) 競技場内に入る人員は、参加申込書に記載した監督及び選手とする。(監督が選手を兼ねる場合は、選手登録をすること)

5. フィールディング

球場内に入ることが許されたメンバー(ユニホーム着用)とし、後攻のチームから5分間とする。(放送または、審判員の指示に従うこと)

なお、運営上時間を短縮することもある。

6. 競技用具の確認

(1) バットは、試合開始前にバットゲージで確認し、規定以外の物、および危険と思われる物は、試合終了まで球場審判員席で保管する。(試合終了後、取りに行くこと)

(2) ヘルメットは、試合開始前に安全性を確認する。

7. 試合の開始

- (1) 「集合準備」の合図で自己のベンチ前に横一列に並ぶ。
- (2) 「集合」の合図と同時に駆け足でホームプレートを含んで整列する。
- (3) 小雨の場合でも日程の都合上、競技場が使用可能な状態の場合は試合を開始する。

8. 攻守の交代および選手の交代

- (1) すべて駆け足で、敏速の交代すること。
- (2) 選手の交代は、監督が球審に速やかにその旨を申し出ること。

9. 攻守交代時のボール

- (1) 特に指示のない場合は、ピッチャーズプレートの近くに置くこと。
- (2) 試合終了時は、審判員に渡すこと。

10. 抗議は、監督だけである。

11. 1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。
制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。
但し、タイブレーカーは2イニングまでとし、タイブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
1回戦～準決勝戦までは得点差によるコールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。

◎ 試合の変更

荒天時の連絡

- (1) 試合不可能の場合は、大会実施本部から各チームに連絡するので、必ず大会会場に集合してください。
- (2) 当日試合を行わない場合と、天候、グラウンドの回復状況により、試合開始時刻を変更する場合があるので、大会実施本部からの連絡に注意すること。

連 絡 先

石狩管内ソフトボール協会 佐々木 幸 治
(携帯) 090-8909-1206

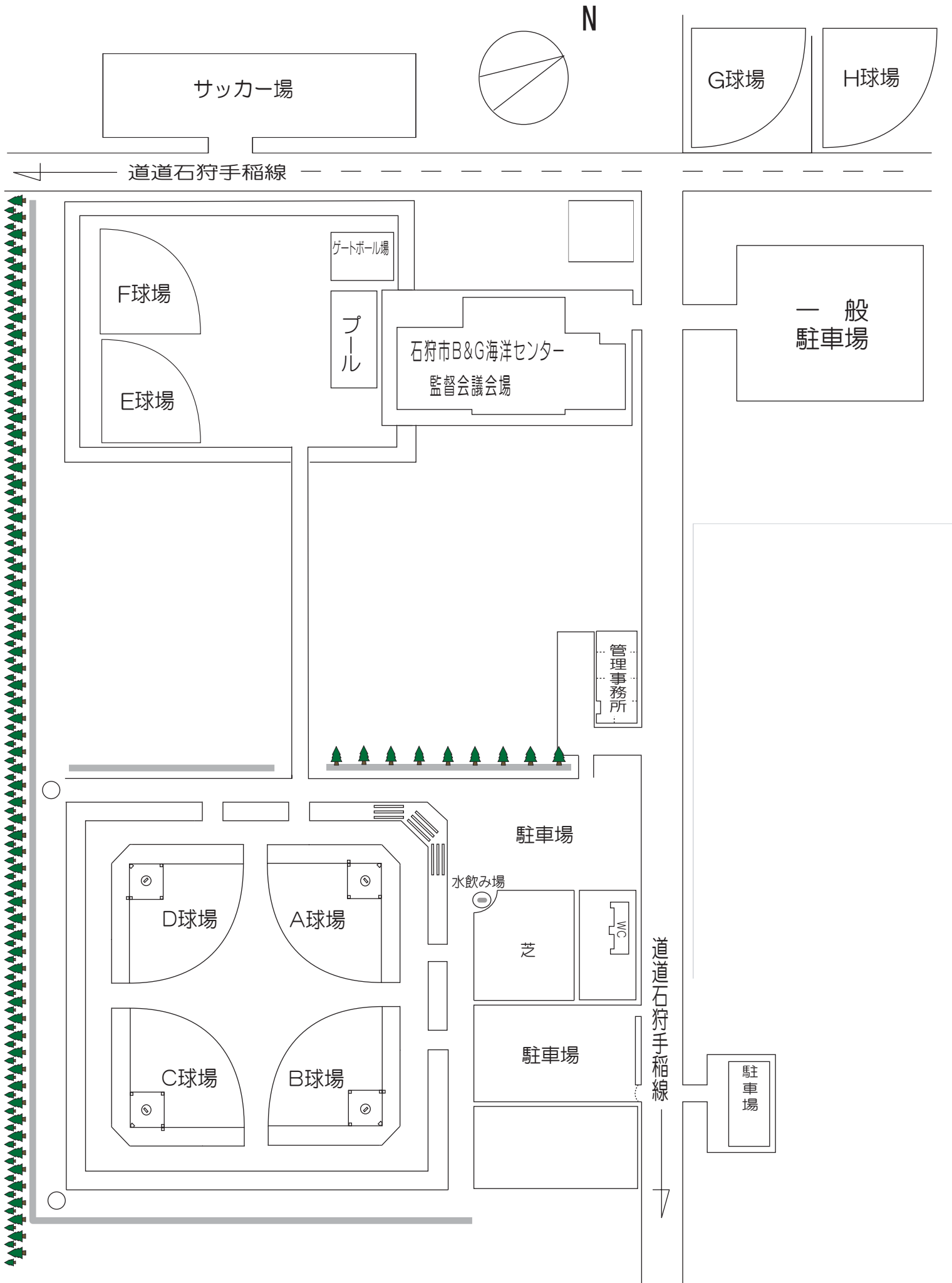
◎ その他

- ・ 試合開始前(球場入り後)の練習は、ファウル地域で行う。この場合はキャッチボール及び投球練習のみとする。
- ・ 監督会議で決められた事項は、チーム全員に必ず徹底させること。
- ・ 監督会議に出席しないチームは原則として棄権とみなす。なお、会議にはユニホームを着用すること。
- ・ 開会式は、登録された監督・選手全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは、原則として棄権とみなす。

会場位置図



会場見取図（はまなす国体記念石狩市スポーツ広場）



第31回全日本シニアソフトボール大会参加申込書

所属 都道府県名								
ふりがな			所在地					
チーム名								
代表者名			スコアラー名			連絡責任者		
監督名	30		※スコアラーは公式記録員有資格者であること		連絡先	〒 Tel () fax () 携帯番号:		
コーチ名	31		通訳名					
コーチ名	32							

※下記の指導者資格のいずれかを有する者1名の氏名と資格名、登録番号を記載すること。(2名いる場合は2名)
指導者資格：公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ、公認ソフトボール指導員・上級指導員、公認準指導員

氏名	資格名	登録番号	氏名	資格名	登録番号

「選 手 名 簿」

※UN＝ユニフォームナンバー

No.	UN	位置	氏 名 (ふりがな)	年齢	No.	UN	位置	氏 名 (ふりがな)	年齢
1		投手	()		14			()	
2		捕手	()		15			()	
3		一塁手	()		16			()	
4		二塁手	()		17			()	
5		三塁手	()		18			()	
6		遊撃手	()		19			()	
7		左翼手	()		20			()	
8		中堅手	()		21			()	
9		右翼手	()		22			()	
10			()		23			()	
11			()		24			()	
12			()		25			()	
13			()						

上記の者は身体・人物ともに適当と認め、参加申し込みをいたします。

平成 年 月 日

公益財団法人 日本ソフトボール協会
都道府県協会長 殿

所 属 団 体 長 (チーム代表者) _____ 印

上記チームは _____ 代表として出場権を得ましたので証明します。

平成 年 月 日

公益財団法人 日本ソフトボール協会長 殿

都道府県協会長 _____ 印

第31回全日本シニアソフトボール大会 参加申込書【大会プログラム掲載用】

都道府県名				
フリガナ				市町村・区まで記入
チーム名				チーム所在地
代表者名		スコアラー名		
監督名	30	※スコアラーは公式記録員有資格者であること		
コーチ名	31	通訳名		
コーチ名	32			

※下記の指導者資格のいずれかを有する者1名の氏名と資格名、登録番号を記載すること。(2名いる場合は2名)

指導者資格:公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ、公認ソフトボール指導員・上級指導員、公認準指導員

指導者氏名1	資格名	登録番号	指導者氏名2	資格名	登録番号

※UN＝ユニフォームナンバー

【 選 手 名 簿 】

No.	UN	位置	フリガナ 氏 名	年齢	No.	UN	位置	フリガナ 氏 名	年齢
1					14				
2					15				
3					16				
4					17				
5					18				
6					19				
7					20				
8					21				
9					22				
10					23				
11					24				
12					25				
13									

チームの結成年月日				部員数	名
当大会の出場回数等	出場回数	回	成績		
チーム紹介					